

平成18年度 発表及び講演一覧

氏名	テーマ	サテタイトル (具体的内容)	対象	場所	年月
工藤孝浩	海の公園と野島海岸の潮干狩り調査	海の公園等の潮干狩りが年々盛んになっているが、アサリ資源は天然の再生産のみに依存しており、潮干狩り調査によって採捕実態を把握することが資源管理の第一歩であることを解説した	横浜市立大学生、関東学院大学生、金沢八景クラブ(金沢区内6小学校高学年)	横浜市金沢区 海の公園・野島海岸	H18.04
工藤孝浩	神奈川県におけるアサモ工場再生の取り組みとアサモの苗移植	本県のアサモ工場再生事業の推進を支援するために「金沢八景-東京湾アサモ工場再生会議」が招集したアサモの苗移植作業参加者に対して、アサモ工場再生に対する県の取り組みと当日の作業の意義と流れを説明した	「アサモの苗移植会」参加者	横浜市金沢区野島海岸	H18.04
中村良成 鎌滝裕文	柴支所の直売の実態と振興策	直売来訪者へのアンケートの結果を元に直売の実態や今後の展開について検討	横浜市漁協柴支所婦人部	横浜市漁協柴支所会議室	H18.04
臼井一茂・中川研	魚の基礎知識と畝立の取り込み方	相模湾で漁獲される水産物、魚の安全性、栄養効果、旬の魚を美味しく食べる方法について紹介した	戸塚区ヘルスマイト	戸塚区役所	H18.04
臼井一茂・中川研・山本章太郎	相模湾の漁業と魚を取り入れた畝立	神奈川県で漁獲される水産物と、地産地消及び魚料理等の活動推進の参考になる事例紹介。西湘地区で盛んである定置網と刺し網の紹介	横浜市 渡戸自治会婦人部	相模湾試験場	H18.04
水津敏博・勝呂尚之・相川英明	内水面試験場の施設と研究および生物多様性関連サイトの視察	内水面試験場の施設と研究の紹介、絶滅に瀕した淡水魚の保護増殖・生態系復元と現場の視察	JICA・淡水魚養殖コース	内水面試験場・桑原用水路ほか	H18.04
利波之徳	ワカサギの人工孵化および放流について	神奈川県で取り組まれているワカサギの種苗生産手法(初期飼育方法、人工水路)について	茨城県内水面試験場 他	内水面試験場	H18.04
勝呂尚之	絶滅危惧種の保護と復元	絶滅危惧種の飼育状況・水辺ビオトープによる復元研究と河川環境と淡水魚	日本セカンドライフ協会	内水面試験場	H18.04
勝呂尚之・相澤康	魚類調査と外来種駆除	大和市泉の森における魚類調査と外来種駆除の指導および採集生物の解説	泉の森調査ボランティア	大和市泉の森	H18.04
勝呂尚之	相模川の魚類と調査方法	相模川に生息する魚類等の水生生物とその生態および調査方法の解説	桂川・相模川流域協議会	内水面試験場	H18.04
工藤孝浩	2005年度実験推進部会の活動状況	2005年度にアサモ工場再生会議実験推進部会が実施したアサモの種苗生産、造成、モニタリング調査などの活動状況を報告した	金沢八景-東京湾アサモ工場再生会議会員	横浜市立大学	H18.05
工藤孝浩	市民との協働によるアサモ工場再生	平成13年度から当センターが実施してきた、市民との協働によるアサモ工場再生事業について講演し、平成17年度事業の成果として製作した「かながわのアサモ工場再生ガイドブック」について解説した	海上保安庁主催「第2回東京湾再生セミナー」参加者	東京都中央区築地 海上保安庁海洋情報部	H18.05

一色竜也	Present state and prospect of Kanagawa Prefecture 's Sea Farming	神奈川県における海域及び漁業特性と栽培漁業について	JAICA研修生	水産技術センター	H18.05
照井方舟	アワビ資源回復計画について	アワビ資源回復計画の概要と調査内容	JICA研修生	水産技術センター	H18.05
照井方舟・中村恵理子(海づくり協会)・小嶋光浩(環境研究センター)	アワビ幼生の着生試験	アワビ幼生の着生にかかる無節石灰藻と浮泥の影響試験	長井町漁協潜水部会員	長井町漁協	H18.05
岡部 久	さば類の資源動向	関東近海のさば類の資源動向	三浦市商工会議所会員	三浦市商工会議所	H18.05
中村良成 村上哲士	相模湾の魚について	相模湾の魚について解説した(腰越漁協主催のサザエ種苗放流体験活動の一環で協力)	児童(6年生) および教師	鎌倉市立腰越小学校	H18.05
中村良成	かながわの水産とその消費実態	かながわの魚のお話と県民の魚食事情からみた鮮魚小売商の果たす役割について	東京漁業組合青年部会	水産技術センター	H18.05
中村良成 荻野隆太	金田の朝市の実態と振興策	朝市来訪者へのアンケートの結果を元に朝市の実態や今後の展開について検討	みうら漁協金田湾支所朝市部会	みうら漁協金田湾支所会議室	H18.05
臼井一茂	地産地消と学校給食への利用	食育基本法の概要や背景とともに、食育の推進と地産地消も含めた事例紹介	小田原さかなフォーラム	小田原 魚国	H18.05
齋藤和久・石綿進一・勝呂尚之 他	なぜ小田原市鬼柳の用水路でメダカが生き残ってこれたのか?	小田原市桑原鬼柳用水路のメダカの生態をポスターセッションで紹介	ゴリ研究会	横須賀市博物館	H18.05
勝呂尚之	相模川と右岸処理場のピオトーアの水生生物	相模川に生息する魚類等の水生生物とその生態および処理場ピオトーアの生物解説	平塚市立大野小学校5年生	相模川流域右岸処理場	H18.05
勝呂尚之	中津川の水生生物と調査	中津川に生息する魚類等の水生生物とその生態および調査方法を解説	愛川自然ネットワーク	内水面試験場	H18.05
工藤孝浩	アズモによる海的环境改善事業	県の職員提案事業として今年度から始まった標記事業の内容について講演した	「第1回東京湾のアズモ場・浅海域再生勉強会」参加者	県民活動サポーターセンター	H18.06
工藤孝浩	本県沿岸の環境問題	相模湾沿岸の海岸侵食や漂着ゴミ、東京湾沿岸の埋め立てや水質汚濁などの環境問題について解説し、東京湾における市民を主体とした環境再生活動の広がりについて講演した	「全国給水衛生検査協会関東甲信越支部研修会」参加者	足柄下郡箱根町湯元天成園	H18.06
工藤孝浩	海からみた金沢 一地域自然と市民文化の将来	横浜市南部の海的环境概論と漁業の実態、市民による環境保全活動について講義した	横浜市立大学総合講義(1-4年共通講座)	横浜市立大学	H18.06

照井方舟	サザエ漁獲量予想	平成18年度の漁獲量予測	長井漁協潜水部会役員・水高教員	三崎水産高校長井実習場	H18.06
岡部 久	さば釣りの漁模様	6月からの沿岸さば釣りの漁況予測	長井小型出漁船団部会	横須賀市長井町漁協	H18.06
岡部 久	かながわ・みうらの漁業の現状と将来展望	神奈川県、特にみうら地域の漁業の現状と問題点	神奈川県自治体問題研究会	神奈川県水技C	H18.06
中村良成	本県における魚介類の消費動向と購入実態の推定	各種の統計資料の分析から本県における魚介類の消費動向と購入実態について推定・分析	小田原魚フオーラム会員	うおぐに（小田原市）	H18.06
石戸谷博範	両中層網の側張設計	両中層網の急潮対策として、2.0kt設計の側張り強度を検討	水産工学会会員	北海道大学水産学部	H18.06
石戸谷博範	急潮流の発生メカニズムと対策	台風・低気圧により発生する急潮のメカニズムと定置網防災	日本海定置漁業者	富山県宇奈月	H18.06
勝呂尚之・原日出夫・相澤康・相川英明・蓑宮敦・山本裕康・安斉俊	内水面試験場の施設と研究内容	内水面試験場の施設と研究内容の紹介および種苗生産・投網等の体験	日本大学生物資源学部海洋資源科学科・体験実習	内水面試験場	H18.06
勝呂尚之	酒匂川に生息する水生生物	酒匂川に生息する魚類等の水生生物とその生態の解説	酒匂川ふれあいフェスタ	飯泉取水堰管理事務所	H18.06
鷲尾明佳・糸井史朗・勝呂尚之 他	D-100D領域を指標とする神奈川県丹沢地域のハブロクタイナ分析	酒匂川水系大又沢のカジカから2タイナ、河内川からは1タイナのハブロクタイナが検出された	第9回ワリンバイオテクトロジー学会	日本大学	H18.06
齋藤高志・糸井史朗・勝呂尚之 他	神奈川県丹沢地域におけるイワナの遺伝的集団構造	丹沢で採集されたイワナと養殖個体の遺伝子を比較解析した結果、遺伝的攪乱が進行していることが判明した	第9回ワリンバイオテクトロジー学会	日本大学	H18.06
仲手川恒	イワシ類の漁況経過と予測について	平成18年4～6月の漁況経過と平成18年8～12月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水産研究所	H18.07
一色竜也・工藤孝浩	東京湾沿岸にみられるカレイ稚魚について	平成18年春季から沿岸域にみられるカレイ類稚魚の魚種と成長について	横浜市漁協柴支所組合員	横浜市漁協柴支所	H18.07
一色竜也	神奈川県漁業と栽培漁業	神奈川県漁業の特色と栽培漁業の果たす役割について	㈱三浦海業公社「海の教室」参加者	うらり	H18.07
工藤孝浩	金沢湾（野島海岸、海の公園）の造成アズマモ場の現状	野島海岸と海の公園における造成アズマモ場の最新のモニタリング調査の結果を報告し、調査時に撮影された水中ビデオを上映して確認された生物について解説した	横浜市漁協組合員、金沢八景ー東京湾アズマモ場再生会議会員	横浜市漁協	H18.07
工藤孝浩	三浦半島の磯の生物	三浦半島の磯の生物相の概要と、生物観察・採集の方法、実際に採集された生物の生態・分類に関する解説を行った	横浜市立小学校教員とその家族	横須賀市荒崎海岸、三浦ふれあいの村	H18.07

工藤孝浩	神奈川県におけるアズマモ場再生の取り組みとアズマ種子の選別作業	本県のアズマモ場再生事業の推進を支援するために「金沢八景-東京湾アズマモ場再生会議」が主催したアズマ種子の選別会において、アズマモ場再生に対する県の取り組みと当日の作業の意義と流れを説明した	「アズマ種子選別会と城ヶ島の海体験」参加者	水産技術センター	H18.07
樋田史郎	黒潮および相模湾の海況の経過と予測について	平成18年4月～7月の経過と平成18年7月～12月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水産研究所	H18.07
岡部 久	サバ類の漁況経過	平成18年1～6月のたもすくい、沿岸サバ釣り、定置の漁況経過	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水研	H18.07
中村良成	学校給食を活用した食育推進活動	当日の献立の食材であるメカジキを題材にしてその生物学および神奈川県の水産業の現状について講演し、児童達に地産地消の理解促進を行なった	児童（5年生）および教師・栄養士	津久井郡城山町立広陵小学校	H18.07
中村良成	神奈川の水産・日本の水産・・・そして僕たちにできること	神奈川県の水産業や、その海に住む魚類について説明し、地産地消や環境保全に対して理解促進を目指した	4～6年生(25名)	横須賀市東部漁協横須賀支所会議室	H18.07
臼井一茂	食育リーダー養成講座「水産物の基礎知識」	水産食品の知識として、危害物質や食中毒、食品表示の見方や事例の解説など	かながわゆめこーぷ 食育リーダー	横浜市 岩崎学園	H18.07
樋田史郎・臼井一茂	第3回かながわ海・さかな塾「神奈川の海況学」・「地元の水産と食べ方のいろいろ」	神奈川県の水産、海況、海の性質、黒潮、海況速報の概説夏が旬の魚の紹介と、地元で食べられる料理法などの説明をした後、数種地産の魚の試食を行った	一般県民	水産技術センター	H18.07
臼井一茂・中川研・菊池康司・渡邊芳明	地産の料理教室（湘南総C）	相模湾で漁獲される水産物や漁業の紹介、地元で定置網で漁獲された魚の干物づくり、イカ塩辛づくり	大磯町の小学生	大磯町保健センター	H18.07
中川研・臼井一茂・山本章太郎	四季の魚・親子料理教室 第1回 講演と魚料理教室	神奈川県の水産や相模湾で獲れる魚、水産物の流通の流れや食品としての危害や栄養価など解説した	小田原市在住の親子	相模湾試験場	H18.07
荻野隆太	総合学習 三浦ワカメについて	三浦ワカメの生態、養殖の仕方、美味しい食べ方等について説明した	南下浦小学校3・4年生	三浦市立南下浦小学校	H18.07
木下淳司	平成18年下半期のアズメ漁況予測	平成18年上半期のアズメ漁獲特性を報告し、18年下半期予測を協議した	水産庁、中央水産研究所、各県担当者	中央水産研究所	H18.07
勝呂尚之	四十八瀬川の水産生物	四十八瀬川に生息する魚類等の水産生物とその生態の解説	四十八瀬自然の村河川体験教室	四十八瀬川	H18.07
勝呂尚之・蓑宮敦・安斉俊	相模川総合整備事務所イベント「みんなのまちづくり教室」	相模川での水産生物採集と説明	中新田小学校4年生	相模川および中新田小学校	H18.07
勝呂尚之	蓮池の水産生物	蓮池に生息する水産生物の種類とその形態・生態	藤沢市主催「藤沢メダカ为学校」	藤沢市蓮池	H18.07

勝呂尚之・蓑宮敦	上堤水路の生物（田んぼの生き物調査）	上堤農業用水路に生息する水生生物の分類・生態を解説	伊勢原市立高部屋小学校3年生	横浜市戸塚区舞岡町	H18.07
勝呂尚之	相模川の魚類相の概要および内水面試験場の見学	相模川に生息する魚類の生態・現状および内水面試験場の紹介	県立厚木清南高校	内水面試験場	H18.07
勝呂尚之・蓑宮敦	境川の水生生物	境川で実際に魚類等を採集し展示することにより、魚類の採集方法や生態等について説明	相模原土木事務所みんなの町づくり教室	境川・寿橋	H18.07
勝呂尚之	夏の観察会	桑原鬼柳農業用水路の魚類等の水生生物とその生態の解説	たんぼの恵みを感じる会	桑原鬼柳農業用水路	H18.07
勝呂尚之	メダカの現状と飼育方法	県内のメダカの現状と飼育と繁殖上の注意点	小田原市「メダカお父さんお母さん制度」ミニセミナー	小田原市役所	H18.07
勝呂尚之	舞岡川の魚たち	舞岡川に生息する水生生物の分類・生態を解説	まいおか水と緑の会主催「夏の舞岡川に入ろう」	横浜市戸塚区舞岡町	H18.07
勝呂尚之	水生生物学習会	境川で実際に魚類等を採集し、魚類の採集方法や生態等について説明	ニュー相模自治会	境川・新中里橋下	H18.07
勝呂尚之	丹沢の溪流魚保全のために	丹沢大山総合調査により明らかになったヤマメやカジカ等の現状と保全・復元対策の提言をポスター発表	丹沢大山総合調査・シンポジウム	新都市ホール	H18.07
原日出夫	アユ冷水病の勉強会	アユ冷水病の原因、疫学、防除対策及び研究の状況を説明	組合員	中津川漁業協同組合	H18.07
原日出夫	コイヘルペスウイルス病に関する最新の知見	水温と発病の関係や消毒方法等コイヘルペスウイルス病に関する最新の知見について説明	内水面漁場管理委員会	県庁	H18.07
仲手川恒	アユシンの漁況経過と予測について	平成18年下半期相模湾定置網のアユシ、カタクチアユシの漁況予測	相模湾定置網魚海況予測協議会	相模湾試験場	H18.08
一色竜也	メダイ資源と捕獲尾数の経年変化	県栽培漁業協会によるメダイ遊漁者協力金説明会にて遊漁と漁業の捕獲実態と資源尾数の推移、放流効果について説明を行った	釣りジャーナリスト協議会	日本フイツジング会館	H18.08
中村良成	かながわの魚について	神奈川県の水産業や、その海に住む魚類について説明し、地産地消や環境保全に対して理解促進を目指した	横浜中央卸売市場親子料理教室	横浜中央卸売市場本場調理実習室	H18.08
中村良成・中川研	相模湾の魚について	相模湾で取れる魚を展示、解説して相模湾が多種多様の魚が獲れる豊かな海であることを市民に周知した	みなとまつり参加・観覧者	小田原漁港	H18.08
中村良成	相模湾の魚について	相模湾の魚のお話(その同定方法など)について解説した)	4～6年生(10名)	相模湾試験場	H18.08
工藤孝浩	走水海岸における海藻と海岸動物の観察	横須賀市走水海岸において海藻や海岸動物の観察を指導し、一部を採集して持ち帰り、名前調べやスケッチを行った後に個々の種の解説を行った	走水小学校サマースクールに参加した児童と保護者	走水海岸、横須賀市立走水小学校	H18.08

工藤孝浩	横須賀市走水海岸の生物	走水海岸のアマモ場でスノーケリングを行い、観察された生物の分類形態や生態について解説した	横須賀市港湾局主催「海の魅力発見・体験in走水」参加者	横須賀市走水海岸	H18.08
工藤孝浩	三浦半島の磯の生物	三浦半島の磯でみられる形態や生態が面白い生物と危険な生物、生物観察・採集の方法、実際に採集された生物の生態・分類に関する解説を行った	ザールスカウト神奈川県連盟「ブライウニーキャンプ」参加者	長浜海岸、三浦ふれあいの村	H18.08
工藤孝浩	かながわのアマモ場の再生	平成13年度から当センターが実施してきた市民との協働によるアマモ場再生事業と、平成18年度から始まったアマモ場・浅場の再生を目指す東京湾の広域連携事業について講演した	農林水産環境展シンポジウム参加者	パンフレット横浜	H18.08
樋田史郎	海況図作成ネットワークシステム	既存システムの問題点、運用方針の策定について	関東東海海域短期予報研究 参画機関	東京都島しょ農林水産総合センター	H18.08
臼井一茂・中川研・山本章太郎	水産物の基礎知識と地魚の料理教室	「お魚ものしりミニ講座」と題して、水産物の品質の変化や料理の組合せによる栄養や味の変化を解説。夏野菜との組合せの調理講習	小田原市の小中学生と父兄	小田原市中央公民館	H18.08
臼井一茂・清水頭太郎	サイエンス・サーー「親子おさかな料理教室」	アジなどの干物づくりやソウダカツオのフレークなどの加工品づくりと、地魚を使った魚料理とその試食	一般県民	水産技術センター	H18.08
臼井一茂・中川研	「海の教室」干物料理教室	アジなどを使った干物づくりと、地魚料理の講習	小田原市在住の小学生	相模湾試験場	H18.08
木下淳司	平成18年下半期漁海況予測説明会	相模湾漁海況の平成18年上半期の経過と18年下半期の見通しを漁業関係者に説明した	県内漁業関係者	相模湾試験場	H18.08
勝呂尚之・相澤康・蓑宮敦・安斉俊	相模川総合整備事務所イベント「みんなのまちづくり教室」	中津川に生息する魚類等の水生生物とその生態の解説	三田小学校4年生	中津川および三田小学校	H18.08
勝呂尚之・蓑宮敦・山本裕康	サイエンス・サーー（水生生物保護体験および投網教室）	谷戸池での水生生物採集と説明および投網の投げ方体験教室	一般県民	内水面試験場	H18.08
水津敏博・勝呂尚之・相澤康・蓑宮敦・安斉俊	企業庁サービスマン協会イベント「水・自然エネルギー普及啓発事業」	絶滅危惧種等の生態及び神奈川県における現状について説明後、水辺ピオトープで水生生物を採集し観察及びスケッチを行った	小・中学生	内水面試験場	H18.08
勝呂尚之	内水面試験場の施設見学と水辺に住む生き物についての学習会	内水面試験場の施設と業務内容および絶滅危惧種の保護・復元対策	寒川町下水道・水ふれあい教室	内水面試験場	H18.08
勝呂尚之	夏休み親子観察会	酒匂川水系農業用水路に生息する魚類の解説	シンポジウム・酒匂川水系の環境を考える会	小田原アリーナ前水路	H18.08

勝呂尚之・相澤康	相模川の水生生物	相模川に生息する魚類等の水生生物とその生態の解説	県・親と子の下水道教室	中津川および相模川右岸処理場	H18.08
勝呂尚之・蓑宮敦・安斉俊	酒匂川の水生生物	酒匂川に生息する魚類等の水生生物とその生態の解説	県・親と子の下水道教室	酒匂川および酒匂川左岸処理場	H18.08
勝呂尚之	水無川・葛葉川の水生生物	水無川と葛葉川に生息する魚類等の水生生物とその生態の解説	秦野市河川水生生物の生息調査	水無川・葛葉川	H18.08
勝呂尚之・安斉俊	内水面試験場の施設と研究およびメダカの保護	試験場紹介、絶滅に類した淡水魚の保護増殖およびメダカの保護活動	藤沢メダカの学校をつくる会主催「藤沢メダカの学校」	内水面試験場	H18.08
水津敏博・勝呂尚之・相澤康・蓑宮敦・山本裕康・安斉俊	サイエンス・サマー（水生生物保護体験および投網教室）	谷戸池での水生生物採集と説明および投網の投げ方体験教室	一般県民	内水面試験場	H18.08
利波之徳・原日出夫・相川英明	サイエンスサマー	試験場紹介、アユの生態等の説明及び雌雄選別・採卵体験	一般県民	内水面試験場	H18.08
仲手川恒	イワシ類資源の現状について	イワシ類の漁獲量の推移と資源量の変動要因等について説明した	青年漁業士認定申請者	相模湾試験場	H18.09
一色竜也	マダイ資源と捕獲尾数の経年変化	県栽培漁業協会によるマダイ遊漁者協力金説明会にて遊漁と漁業の捕獲実態と資源尾数の推移、放流効果について説明を行った	一般県民	横浜ベイサイドアリーナ	H18.09
工藤孝浩	入江川・滝の川から横浜の海まで	「次世代への川からの贈り物」をテーマに、入江川・滝の川流域の環境変化の歴史と現状、生物の生息状況などについて講演した	「よこはま川のフォーラム2006」参加者	神奈川公会堂	H18.09
照井方舟	神奈川の栽培漁業	神奈川の栽培漁業の概要と効果	JICA研修生	水産技術センター	H18.09
照井方舟	アワビ資源回復計画について	アワビ資源回復計画の概要と調査内容	JICA研修生	水産技術センター	H18.09
岡部 久	2006年漁期のサバたもすくい網の漁況経過	伊豆諸島海域における平成18年漁期のマサバの漁獲状況と成熟	黒潮の資源海洋研究会議	高知市	H18.09
岡部 久	マサバの成熟	伊豆諸島海域における平成18年漁期のマサバの成熟状況	一都三県サバ漁海況検討会	神奈川水技C	H18.09
渡邊芳明・中川研・菊池康司・加藤健太	魚食普及推進事業「魚料理講習会」	相模湾の定置網で獲れたアカカマス及びソーダガツオを使用した料理の講習を行った	平塚市食生活改善推進団体役員	平塚市保健センター	H18.09

渡邊 芳明・白井一茂・中川研・菊池康司・加藤健太・清水颯太郎・山本章太郎	地魚の料理教室（湘南総C）	地元で水揚げされた魚のさばき方と地元の野菜と組み合わせた料理	二宮町 食生活改善推進団体	二宮町 保健センター	H18. 09
中村良成・村上哲士・加藤充宏・白井一茂	腰越みなとまつり（都市漁村交流活動推進事業：横三総C）	マダゲの種苗放流と地元の海で獲れる水産物などの紹介	地元小学生	腰越漁港	H18. 09
勝呂尚之	生態園と早洲川の魚	茅ヶ崎公園自然生態園と早洲川に生息する生物の解説	茅ヶ崎小学校1年生	茅ヶ崎生態園および早洲川	H18. 09
勝呂尚之	内水面試験場の施設と研究	試験場紹介、県内の淡水魚の現状および絶滅に瀕した淡水魚の保護増殖	相模原市立共和中学校	内水面試験場	H18. 09
勝呂尚之	横浜自然観察の森の水生生物	横浜自然観察の森「水鳥の池」の生物採集調査およびウシガエルの駆除指導	自然観察センター「バネダマ退治」	横浜自然観察の森	H18. 09
乙竹充・原日出夫・佐野聡哉・永井崇裕・井上喜久治	アエ冷水病ワケチンの実用化研究	アエ冷水病ワケチンの実用化研究の進捗状況及びこれまでの成果の紹介	平成18年度全日本内水面漁業組合連合会総会	東京都	H18. 09
秋元清治	キンメダイ調査の成果について	キンメダイ漁場における海底地形、漁場環境および魚群形成力の関係	小釣漁業者（全県）	みうら漁業協同組合	H18. 10
工藤孝浩	野島の海と生物	横浜市唯一の自然海岸である野島において生物観察を行い、それらの生態を解説するとともに、アエマ場再生などの環境再生活動について講演した	ガールスカウト神奈川県連盟「丸ごと野島」参加者	横浜市金沢区野島海岸・野島青少年研修センター	H18. 10
工藤孝浩	羽田沖のハゼ釣り調査	羽田空港の新滑走路建設で、将来にわたって船舶の航行が禁止される海域が生じる。その海域における魚類の生息状況を市民参加により調査する手段としての釣りの有効性を説明し、調査結果の講評を行った	NP0法人海辺つくり研究会主催「ハゼ釣り調査」参加者	東京都大田区羽田地先	H18. 10
工藤孝浩	東京湾再生への提言と政策（魚介類と海藻）	東京湾再生の目標生物として海藻類と魚類を取り上げた。今後10年間の短期目標にアエマ、50年の中期目標にコアエマ、タチアエマ、100年後の長期目標にシラウオとアオネギスを挙げた	第5回東京湾海洋環境シンポジウム	東京都中央区築地浜離宮朝日ホール	H18. 10
工藤孝浩	神奈川県におけるアエマ工場造成の取り組みについて	平成13年度から当センターが実施してきた市民との協働によるアエマ場再生事業と、平成18年度から始まったアエマ場・浅場の再生を目指す東京湾の広域連携事業について講演した	平成18年度漁場環境保全中央プロジェクト会議参加者	水産庁	H18. 10
樋田史郎	黒潮および相模湾の海況の経過と予測について	平成18年8月～10月の経過と平成18年10月～12月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	メール会議	H18. 10

臼井一茂・岡部久	三崎港町まつり	「おさかなのためになる話しおいしい話し」と題して食の安全や相模湾で獲れる水産物の特徴と地魚の旬と料理を紹介し、タツチングブールによる地魚の紹介	一般県民	三崎魚市場	H18.10
臼井一茂・中川研・清水顕太郎	J△横浜港南支店女性部の神奈川県の水産物の料理研修会	相模湾と獲れる魚の紹介と、当日小田原で水揚げされた魚を用いて料理研修とアジ切り包丁の紹介とアンケート調査	J△横浜港南女性部	J△横浜 みなみ総合センター	H18.10
臼井一茂	平成18年度女性農業者連絡協議会研修会	学校給食への地場産水産物の利用に関して、小田原市及び横須賀市で行った給食献立利用への活動などを紹介	女性農業者連絡協議会	水産技術センター	H18.10
中川 研・臼井一茂	四季の魚・親子料理教室第2回（体験定置網）	真鶴町漁協が実施している体験定置と水揚げされたイサキ、ソウダカツオなどを利用した料理講習と試食	小田原市在住の親子	真鶴町漁業協同組合・真鶴町民センター	H18.10
荻野隆太	総合学習 三浦ワカメの検鏡教室	ワカメ種苗を使って、ワカメの芽胞体顕鏡教室	南下浦小学校3・4年生	三浦市立南下浦小学校	H18.10
石戸谷博範	相模湾シンポジウム	基幹漁業である定置網漁業の課題と今後の方向	水産海洋学会会員、漁業関係者、一般県民	小田原市中央公民館	H18.10
木下淳司	相模湾シンポジウム	西湘地区定置網漁獲量と魚種組成の1977年から現在までの推移を述べた	日本水産海洋学会員 漁業関係者、一般県民	小田原市中央公民館	H18.10
勝呂尚之・安斉俊・海老名勇紀	生態試験池におけるギバチの復元研究	内水面試験場・生態試験池におけるギバチの繁殖・成長・食性	2006年度日本魚類学会	静岡県ユバ`ソゾフ`ツセ`ク-	H18.10
金子裕明・勝呂尚之・碓井昭司	丹沢山塊に生息するヤマメ在来個体群調査	絶滅が懸念される丹沢に生息する在来ヤマメの現状をポスターセッションで紹介	2006年度日本魚類学会	静岡県ユバ`ソゾフ`ツセ`ク-	H18.10
久保田仁志・勝呂尚之他	ミヤコタナゴの遺伝的集団構造と保全管理単位	ミヤコタナゴの野生および飼育集団について遺伝子レベルで比較し、保全管理の体制についてポスターセッションで紹介	2006年度日本魚類学会	静岡県ユバ`ソゾフ`ツセ`ク-	H18.10
勝呂尚之	川に住む生物の観察（研究者・技術者等学校派遣事業）	鶴見川の水生生物の分類・分布・生態の解説と現場での採集観察	横浜市立下末吉小学校4・5年生	鶴見川および下末吉小学校	H18.10
勝呂尚之	内水面試験場の施設と研究	内水面試験場の施設と研究の紹介、絶滅に瀕した淡水魚の保護増殖および生態系復元	JTICA・ラオス淡水魚増殖コア	内水面試験場	H18.10
巖宮敦・勝呂尚之・中川研	道保川（相模川水系）に移入されたドンゴの生息状況	ドンゴは、神奈川県自然分布域ではないが、相模川水系道保川において生息が確認されている。本種の捕食などによる在来種への悪影響が懸念されることから、食性や生息尾数について調査を行った	水産増殖学会	水産大学校	H18.10
田島良博	2006年葉形仔魚調査の結果	2006年の東京湾口葉形仔魚調査の結果と2007年漁期の見通し	一都二県あなご筒漁業者	千葉県木更津市富士屋ホテル	H18.11

秋元清治	キンメダイ調査の成果について	キンメダイ漁場における海底地形、漁場環境および魚群形成力の関係	小釣り漁業者(三崎)	水産技術センター	H18.11
一色竜也・土地敬洋(県栽培漁業協会)・片山知史(中央水研)・堀井豊充(中央水研)・今井利為	神奈川県におけるマダイ捕獲物の年齢組成	漁獲物組成の年齢分解及び鱗による年齢査定を行い、過去と比較検討を行った	水産海洋学会	中央水産研究所	H18.11
中村良成	学校給食を活用した食育推進活動	当日の献立の食材である相模湾の魚介類を題材にしてその生物学および神奈川県の水産業の現状について講演し、児童達に地産地消の理解促進を行なった	児童(全学年) および教師・栄養士	津久井郡藤野町立南小学校	H18.11
中村良成	かながわの魚について	神奈川県の水産業や、その海に住む魚類について説明し、地産地消や環境保全に対して理解促進を目指した	横浜中央卸売市場新婚夫婦料理教室	横浜中央卸売市場本場調理実習室	H18.11
工藤孝浩	神奈川県におけるアアモ場再生の取り組みとアアモの種まき	本県のアアモ場再生事業の推進を支援するために「金沢八景-東京湾アアモ場再生会議」が招集したアアモ種子の播種作業参加者に対して、アアモ場再生に対する県の取り組みと当日の作業の意義と流れを説明した	「アアモの種まき体験」参加者	横浜市金沢区柴漁港	H18.11
照井方舟	アアモ資源回復計画について	アアモ資源回復計画の概要と調査内容	JICA研修生	水産技術センター	H18.11
樋田史郎	城ヶ島沖ブレイの観測特性について	ブレイでの流速観測に及ぼす流れと浮体の位置関係の影響について	関東東海ブロッケン水産海洋連絡会	千葉県立安房博物館	H18.11
長谷川理	アーカー選抜によって作出されたリンホシスチス病抵抗性ヒラメの美用化試験について	リンホシスチス耐病性種苗の有効性について、実際の養殖現場に導入して検証した	動物遺伝育種学会	鹿児島大学	H18.11
岡部久・斉藤真美(JANNS)・渡邊精一(海洋大)	2006年春季に相模湾に来遊したマサバ当歳魚の日齢	相模湾に来遊したマサバ当歳魚の日齢査定結果から推定した産卵海域	水産海洋学会	中央水研	H18.11
臼井一茂	東洋大学工業技術研究所講演会	食の安全と水産物の流通について(トレーサビリティーの話題を中心に)	工業関係企業、東洋大学生、地域住民等	東洋大学工学部	H18.11
渡邊芳明・臼井一茂・中川研・加藤健太	男性のための料理教室(湘南総C)	地元で水揚げされた魚のさばき方と健康を考えた料理	大磯在住の男性・大磯町食生活改善推進員	大磯町保健センター	H18.11
木下淳司	自然講座かながわの自然と生き物たち	相模湾の海洋環境、魚種交代および藻場の現状について解説した	一般県民	県民活動サポートセンター	H18.11

勝呂尚之	神奈川県における生態系復元研究	内水面試験場の生態系復元研究について分布調査・種苗生産技術の開発・水辺ビオトープによる復元手法などをポスター・セッションで紹介	第2回・淡水魚保全シンポジウム	山形県遊佐町	H18.11
金子裕明・碓井昭司・安斉俊・勝呂尚之	丹沢山塊における溪流魚の危機	丹沢大山総合調査により明らかになったヤマメやカジカ等の現状をポスターセッションで紹介	第2回・淡水魚保全シンポジウム	山形県遊佐町	H18.11
勝呂尚之・相澤康・安斉俊	内水面試験場の施設見学およびメダカの保護復元	内水面試験場の施設見学とメダカの分布、生態、現状および保護・復元手法	弥栄小学校4年生	内水面試験場	H18.11
原日出夫	アユ冷水病ワクチン実用化試験	量産したアユクロナセルワクチンの最小有効抗原量、免疫獲得時期および安全性等について報告	高度化事業報告会	農林水産省	H18.11
原日出夫	アユ冷水病ワクチン試験	量産したアユクロナセルワクチンの最小有効抗原量、免疫獲得時期および安全性等について報告	ワクチン研究会	東京都	H18.11
原日出夫	神奈川県魚病発生状況等	神奈川県魚病発生状況及び対策について報告	関東甲信内水面地域合同検討会	埼玉県	H18.11
原日出夫	神奈川県下の天然河川で発生したKHV病と水温の関係	河川水温と発病の関係からKHV病発生水温条件について発表	関東甲信内水面地域合同検討会	埼玉県	H18.11
國峯充浩(東大海洋研)・渡邊良朗(同)・仲手川恒	相模湾湾央部におけるカタクチシラスの分布	相模湾湾央部のシラス分布調査の結果と考察について説明した	しらす船曳網漁業者	鎌倉パーケホテル	H18.12
仲手川恒	イワシ類の漁況予測	本県のイワシ類の漁況予測とシラス漁業について説明した	浜名湖地区水産振興協議会	水産技術センター	H18.12
仲手川恒	イワシ類の漁況経過と予測について	平成18年7～11月の漁況経過と平成19年1～6月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水産研究所	H18.12
仲手川恒	イワシ類の漁況経過と予測について	平成19年上半年相模湾定置網のイワシ、カタクチイワシの漁況予測	相模湾定置網魚海況予測協議会	静岡県水産試験場伊豆分譲	H18.12
田島良博	相模湾産アアナゴの耳石による年齢査定	酒匂川河口沖で江の島丸により漁獲されたアアナゴの年齢査定結果	第10回あなご漁業資源研究会参加者	福島県相馬双葉漁業協同組合	H18.12
秋元清治	キンメダイ研究成果について	ミトコンドリアDNA分析によるキンメダイの集団遺伝構造および卵仔魚の分布様式の解析	研究者および漁業関係者	水産技術センター	H18.12
中村良成	「食と環境」について(神奈川県の水産から考える)	神奈川県の水産業や、その海に住む魚類について説明し、地産地消や環境保全に対して理解促進を目指すとともに、食品としての魚介類の優秀さについて説明した	小学6年生、教師	津久井郡城山町立川尻小学校	H18.12
中村良成・櫻井繁	朝市の実態とその振興策	朝市来訪者へのアンケートの結果を元に朝市の実態や今後の展開について検討	江の島片瀬漁協、藤沢市	江の島片瀬魚協会議室	H18.12

工藤孝浩	神奈川県におけるアサマ工場再生の事例	平成13年度から当センターが実施してきた市民との協働によるアサマ工場再生事業と、平成18年度から始まったアサマ工場・浅場の再生を目指す東京湾の広域連携事業について講演した	第4回海の森つくりフォーラム参加者	横浜市立大学	H18.12
工藤孝浩	金沢湾（野島海岸、海の公園）の造成アサマ工場の現状	野島海岸と海の公園における造成アサマ工場の最新のモニタリング調査の結果を報告し、調査時に撮影された水中ビデオを上映して確認された生物について解説した	横浜市漁協組合員、金沢八景一東京湾アサマ工場再生会議会員	横浜市漁協	H18.12
工藤孝浩	平潟湾を知ろう	平潟湾をフィールドとする環境学習を行う小学生に対し、平潟湾の地形変化の歴史や、生物の生息状況や自然再生活動の現状などを講演した	横浜市立瀬ヶ崎小学校5年生（全学年）	瀬ヶ崎小学校	H18.12
工藤孝浩・村井基彦・山中亮一（横浜国大大学院）	「海の公園」におけるアサリ現存量の経年変化と大量採集規制との関連	横浜市の海公園では、2005年3月の公園管理条例の改正により、「1人1回2kgまで」という大量採取規制が導入されたが、その影響をアサリの現存量と殻長組成の変動から検討した	「あさり勉強会」参加者	千葉県富津市千葉県水産総合研究センター東京湾研究所	H18.12
樋田史郎	黒潮および相模湾の海況の経過と予測について	平成18年7月～12月の経過と平成19年1月～6月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水産研究所	H18.12
樋田史郎	海況図作成ネットワークシステム	同化技術の成果と既存システムとの連携について	関東東海海域短期予報研究企画機関	中央水産研究所	H18.12
岡部 久	サバ類の漁況経過	平成18年7～11月のたもすくい、沿岸サバ釣り、定置の漁況経過	太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	中央水研	H18.12
中川研・臼井一茂	四季の魚・親子料理教室第3回	小田原港の朝市見学とオアカムロなどを使った地魚料理講習と試食	小田原市在住の親子	相模湾試験場	H18.12
石戸谷博範	2005年11月中旬の駿河湾・相模湾への黒潮系暖水波及についてー伝播状況の解明	2005年12月中旬の駿河湾・相模湾への黒潮系暖水の沿岸各漁場への伝播状況の解明	水産海洋学会会員	東京海洋大学	H18.12
木下淳司	平成19年上半期のアサジ漁況予測	平成18年下半期のアサジ漁獲特性を報告し、19年上半期予測を協議した	水産庁、中央水産研究所、県担当者	中央水産研究所	H18.12
勝呂尚之	川崎市黒川谷戸の生物観察	黒川谷戸の生物調査の指導と生息する水生生物の観察	かわさき生物調査団	黒川谷ツ公園	H18.12
秋元清治	漁業者交流会	江の島丸のマルチビームソナーを用いた調査事例	全県漁業者および漁業関係者	県民センター 横浜	H19.01
一色竜也	神奈川県におけるアサジ捕獲の経年変化	遊漁と漁業の捕獲実態及び年齢組成の推移から、放流効果について説明を行った	太平洋中区栽培漁業検討会	三重漁連ビル	H19.01
一色竜也	アサジ資源と捕獲尾数の経年変化	県栽培漁業協会によるアサジ遊漁者協力金説明会にて遊漁と漁業の捕獲実態と資源尾数の推移、放流効果について説明を行った	松輪釣り船部会	みうら漁協松輪支所	H19.01

中村良成	魚食普及の鍵は街の魚屋さん	神奈川県における魚食普及の鍵は鮮魚小売店の活性化にあることを各種統計資料の分析から解説	漁業について考える会	東京海洋大学	H19.01
武富正和	神奈川県におけるヌズグイの種苗生産	神奈川県におけるヌズグイ栽培漁業の歴史及び1980年代と現在のヌズグイ種苗生産方式の比較	平成18年度栽培漁業技術中央研修会参加者	大手町サンクエイアササ3階会議室	H19.01
	Restoration of Estuary Environment by Revival of Seagrass (Zostera Marina)	日本沿岸におけるNPOをはじめとする多様な主体の協働による環境再生活動の最先端の取り組み事例として、東京湾の本県沿岸におけるアズモ塩場再生活動の立ち上げから現状に至るまでを講演した	International Conference on Ecotoxicology & Environmental Sciences参加者	インド化学技術研究所(インド共和国カルカッタ)	H19.01
林しん治(横浜 市大)・工藤孝 浩	Meadows in Collaboration of Various Groups Including NGO/NPO, Enterprises, Research Institutes and Universities, Schools, and Local and Central Governments: A Case Study in Yokoham				
岡部 久	サハ類の漁況経過	平成18年7～11月の漁況経過と標識放流調査の概要等	一部三県サハ漁況検討会	千葉県館山市	H19.01
岡部 久	かながわ・みうらの漁業の現状と将来展望	神奈川県、特にみうら地域の漁業の現状と問題点	中央水研荒崎との勉強会	神奈川県水技C	H19.01
臼井一茂・村上 哲士	ふるさと味展(水産物の展示と加工品の試食)	魚介類の展示、加工品の試食(シマハキ、サバ生熏)	一般県民	横須賀市西公民館	H19.01
石戸谷博範	低気圧と定置網防災	低気圧により発生する急潮と定置網防災	北海道定置漁業者	北海道札幌市	H19.01
勝呂尚之	相模川支流の環境と魚類	相模川支流(串川・藤木川他)の生物と環境および本流との繋がりを紹介	桂川・相模川流域協議会	相模川	H19.01
勝呂尚之	相模川の生き物と魚道	相模川の水生生物および魚道の役割を紹介	県央地域環境情報協議会	県央地域県政総合センター	H19.01
勝呂尚之	最近のホトケドジョウの保護活動	県内におけるホトケドジョウ保護活動や息地復元の現状と問題点を紹介	生田緑地の谷戸とホトケドジョウを守る会・定例会	川崎市青少年科学館	H19.01
原日出夫	神奈川県のアユの魚病発生状況等	神奈川県のアユの魚病発生状況について報告	アユ疾病対策研究会	滋賀県	H19.01
原日出夫	アユ冷水病経ロウクチンの実用化の進捗状況	アユ冷水病経ロウクチンの実用化の進捗状況	アユ疾病対策研究会	滋賀県	H19.01
秋元清治	伊豆諸島周辺海域のキンメダイ	キンメダイ漁場における漁場環境と魚群形成力	水産海洋学会	東京海洋大学	H19.02
一色竜也	ヒラメやカレイの目は移動する	異体類の仔魚期の形態的特長と成長に伴う変化を実物を示しながら解説を行った	横浜市立間門小学校児童及びその他	横浜市立間門小学校	H19.02

工藤孝浩	海の環境再生	相模湾沿岸の海浜の衰退や東京湾の埋立て、富栄養化などの環境問題と生物相の変化を取り上げ、東京湾における市民が主体となった環境再生活動について講演した	酒匂川流域セミナー「環境保全講演会」受講者	小田原市役所	H19.02
神谷貴之(船宿かみや社長)・工藤孝浩	船宿が見た多摩川河口の過去から現在	羽田空港の新滑走路建設によって環境の激変が予想される多摩川河口に先祖代々暮らしてきた船宿の主人との対話形式により、東京都内湾の漁業権が前面放棄させられるまでの漁民の生活と、近年の船宿としての生活について講演した	「第6回汽水水域セミナー」参加者	県民活動サポーターセンター	H19.02
工藤孝浩	市民団体との協働によるアロマ場造成手法開発	平成15～17年度に水産基盤整備委託調査として実施された標記事業の成果について発表し、外部評価委員からの評価を受けた	平成18年度農林水産技術会議研究成果評価部会参加者	神奈川県自治会館	H19.02
工藤孝浩	横浜港内のワカメ育成試験の水質浄化の効果	当所が後援する水質浄化を目的とした海藻育成ワークショップにおいて、育成・回収したワカメの量から窒素とリンの三次処理量を推計し、水質浄化の効果を評価した	「夢・ワカメワークショップ」参加者	みなとみらい21臨港パーク内	H19.02
樋田史郎	海況図作成ネットワークショップ	2006年度の検討結果及び混乱した検討要素の整理について	関東東海海域短期予報研究参加機関	東京都島しょ農林水産総合センター	H19.02
長谷川理	農林水産高度化事業研究推進会議	DNAマーカーを利用したヒラメのエドワジエラ症耐性品種の開発	事業参加機関担当者	東京海洋大学	H19.02
岡部 久	サハ類の漁況経過	平成18年7～12月の漁況経過と標識放流調査の概要等	一都三県サハ漁海況検討会	千葉県館山市	H19.02
渡邊芳明・鵜飼俊之・菊池康司・中川 研・白井一茂	魚食普及交流会(湘南総C)ワカメ刈り体験と料理教室	片瀬江ノ島にて養殖ワカメの刈り取り体験と一次加工処理体験ワカメを使った料理教室	大磯町ガールスカウト	大磯町保健センター	H19.02
鵜飼俊之・菊池康司・加藤健太・加藤光弘・白井一茂・清水顕太郎	魚食普及交流会(横三総C)地魚とワカメの料理教室、講演会	アレジ、マイワシ、スズキ、ワカメを使った料理教室と試食	消費者団体連絡会	水産技術センター	H19.02
渡邊芳明・加藤健太・中川 研・白井一茂	魚食普及交流会(湘南総C)ワカメ刈り体験と料理教室	片瀬江ノ島にて養殖ワカメの刈り取り体験と一次加工処理体験ワカメを使った料理教室	大磯のくらしを考える会	大磯町保健センター	H19.02
白井一茂・清水顕太郎・中川研	第6期食育リーダー養成講座魚の基礎知識、おろし方と魚料理教室	水産物の食にかかわる基礎知識の講演と、小田原で水揚げされた魚の料理教室及びアジ切り包丁の普及のための実演とアンケート調査	かながわゆめコープ 食育リーダー	横浜市ゆめコープ本部	H19.02
中川 研・白井一茂	四季の魚・親子料理教室 第4回(ワカメ)	鯛についてワカメの刈り取り体験と、ワカメの一時処理や調理法の紹介 新しい食べ方についての料理教室	小田原市在住の親子	相模湾試験場	H19.02

鎌滝裕文・鵜飼俊之・加藤健太・加藤充宏・滝口直之・臼井一茂	魚食普及交流会（県水産課）ノリ養殖とノリスキ体験	横須賀で行われているノリ養殖の見学とノリスキ体験、及び試食	県保健福祉大学1年生	横須賀東部漁協走水大津支所	H19.02
木下淳司	平成19年上半年期漁海況予測説明会	相模湾漁海況の平成18年下半期の経過と19年上半年期の見通しを説明した	県内漁業関係者	相模湾試験場	H19.02
勝呂尚之	野生水生生物多様性保全対策事業および生態系復元研究	平成18年度・野生水生生物多様性保全対策事業（ギバチ）と生態系復元研究の成果	野生水産生物多様性事業報告会	中央水産研究所・上田庁舎	H19.02
勝呂尚之	神奈川の淡水魚の現状と復元	県内の淡水魚類の現状と生態、絶滅危惧種の分布・生態の研究およびビオトープによる保護復元研究	シンポジウム・酒匂川水系の環境を考える会	生命の星・地球博物館	H19.02
相澤 康	平成18年度健全な内水面生態系復元推進事業（環境調和型アユ増殖手法開発事業）実績報告会	アユの河川における環境収容力、藻類生産力、種苗の競合性	水産庁、全内漁連、担当県	東京都	H19.02
相澤 康	神奈川県内水面漁業振興会巡回指導員・役員研修会	アユの種苗性、成長、環境収容力（早川調査の概要）	水産庁、県庁、振興会関係者	相模大堰	H19.02
原日出夫	アユ冷水病について	アユ冷水病の原因、疫学、防除対策及び研究の状況を説明	漁場監視員・役員研修会	広域水道企業団社家取水管理事務所	H19.02
原日出夫	県内の魚病診断状況	魚病診断状況及び症例の説明	魚類防疫講習会	内水面試験場	H19.02
原日出夫	全国養殖衛生安全管理推進会議等の情報	飼料の安全確保に関する説明	魚類防疫講習会	内水面試験場	H19.02
蓑宮 敦	相模川河口域及び砕波帯におけるアユの初期生態-IIと今年の特徴アユの状況	相模川河口域及び砕波帯におけるアユの分布状況と今年の特徴アユの状況（予測）について説明した	神奈川県内広域水道企業団及び相模川漁業協同組合連合会	相模大堰	H19.02
仲手川恒	アユ類の漁況経過と予測について	平成18年12月～平成19年2月の漁況経過と平成19年4～7月の予測	太平洋アユシ、アジ、サバ等長期漁海況予測会議	オンライン会議	H19.03
仲手川恒	春シラス漁の漁況予測	3～6月漁期におけるシラスの予測漁獲量及び根拠を説明した	しらす船曳網漁業者	鎌倉漁業協同組合	H19.03
田島良博	アユナゴ2006年来遊群の資源について	あなご漁業者協議会が実施した2006年のメソ調査の結果等を元に、2006年来遊群の資源状況について	横浜市内漁協柴支所あなご筒漁業者	横浜市漁協	H19.03
一色竜也	県西部におけるヒラメの漁場特性	今期（2006年漁期）と標識放流調査の解析結果の報告	小田原市漁協刺網部会	相模湾試験場	H19.03

中村良成	かながわの魚について	神奈川県の水産業や、その海に住む魚類について説明し、地産地消や環境保全に対して理解促進を目指した	藤沢海洋少年団	県立女性センター会議室	H19.03
工藤孝浩	平成18年度のアラマによる海の環境改善事業の実績	県の職員提案事業として平成18年度から始まった標記事業の平成18年度の事業実績について発表した	「第4回東京湾のアラマ場・浅海城再生勉強会」参加者	波止場会館	H19.03
小山紀雄(横浜 市漁協組合 長)・工藤孝浩	横浜の海の森の過去から現在	江戸時代から現在に至る横浜市南部沿岸の漁業と漁料の暮らしの変遷と、沿岸環境の変化とアラマ場の衰退などについて、対話形式により講演した	「第4回東京湾のアラマ場・浅海城再生勉強会」参加者	波止場会館	H19.03
工藤孝浩	海とつながる私たちの暮らし	大森貝塚や江戸時代の浮世絵から読み取れる過去の品川の海と人間との結びつき、現在の海の汚染状況と生活系排水との関係を解説し、東京湾の環境再生活動について講演した	エコタウンしながわ「環境学習講座」受講者	東京都品川区品川区役所	H19.03
工藤孝浩	金沢湾(野島海岸、海の公園)の造成アラマ場の現状	野島海岸と海の公園における造成アラマ場の最新のモニタリング調査の結果を報告し、調査時に撮影された水中ビデオを上映して確認された生物について解説した	横浜市漁協組合員、金沢八景ー東京湾アラマ場再生会議会員	横浜市漁協	H19.03
照井方舟・中村 恵理子(海づく り協会)・小嶋光 浩(環境研究セ ンター)	アラビシ幼生の着生にかかる増殖 基質試験	アラビシ幼生の着生にかかる無筋石灰藻と基質の影響試験	アラビシ研究会	中央水研	H19.03
照井方舟	アラビシ資源回復計画にかかる調 査について	平成18年度のアラビシ資源回復計画にかかる調査結果	資源回復研修会	水産技術センター	H19.03
樋田史郎	黒潮および相模湾の海況の経過 と予測について	平成19年1月～3月の経過と平成19年4月～7月の予測	太平洋イワシ、アジ、サバ 等長期漁海況予報会議	メール会議	H19.03
岡部 久	2007年漁期の伊豆諸島海域にお けるマサバの漁況経過	伊豆諸島海域における平成19年1～2月の漁況経過とマサバの成熟	サンデー等小型浮魚資源研究 会議	青森県八戸市	H19.03
中川研・臼井一 茂・清水顕太郎	四季の魚・親子料理教室 第5回(アメンコウ)	アメンコウの吊し切り体験及び料理と茎ワカメのきんびら作成、ア ジ切り包丁等の体験アメンコウ	小田原市在住の親子	小田原漁港	H19.03
清水詢道・木下 淳司	第4回かながわ 海・さかな塾 「あなご学への招待1・「相模 湾の海洋環境と水産生物」	アナゴの生態や漁業などの総論と、相模湾の海洋変化や水産生物 について解説した	一般県民	水産技術センター	H19.03
木下淳司	水産基盤整備直轄調査年度末報 告会	人エリナー調査(魚礁効果調査)の平成18年度調査結果(最終報 告)	水産庁、大学、水産工学研 究所、県担当者等	水産土木建設技術セ ンター	H19.03
大力圭太郎・糸 井史朗・勝呂尚 之他	東日本におけるカジカの遺伝的 集団構造	東日本の河川のカジカの地域個体群をmt-DNAのD-loopを解析し、 南関東および北関東・東北の2集団が検出された	平成18年度日本水産学会	東京海洋大学	H19.03

勝呂尚之	相模川支流の環境と魚類	相模川支流（小沢川・八瀬川他）の生物と環境および本流との繋がりを紹介	桂川・相模川流域協議会	相模川	H19.03
勝呂尚之	ミヤコタナゴの保護・復元状況	平成18年度のミヤコタナゴ種苗生産状況および生態試験池などの復元試験報告	横浜市・ミヤコタナゴ保護育成検討会	野毛山動物園	H19.03
原日出夫	アユ冷水病ワクチン実用化試験	人工産アユにおけるセラチンカプセルの摂餌状況および試験の進捗状況について	高度化事業検討会	内水面試験場	H19.03
相川英明	円筒型孵化器について	円筒型孵化器によるワカサギ卵の管理について	岐阜県保古の湖キャンプ場	内水面試験場	H19.03